

[10] 広報出版委員会

委員長 川野 孝司

1. 委員会開催状況

1) 委員会 12回

2) 検討事項

(1) 「よかナースふくおか」の発行に向けて

①企画・レイアウト作成 ②原稿依頼 ③原稿整理 ④校正(各号2回) ⑤アンケート結果確認

⑥次年度年間計画

(2) 令和5年度事業計画・予算検討

2. 活動報告

1) 都道府県看護協会広報役員会議(Web) 11月10日 参加者2名

2) 特集記事の寄稿

①コロナ禍における看護職のメンタルヘルス(小倉記念病院、福岡大学病院、産業医/公認心理)

②災害に備えた取り組み(大牟田天領病院、ささぐり訪問看護ステーション)

③地域包括ケアの実現に向けて

(宗像医師会訪問看護ステーション、SJR別院、福岡市立こども病院、NPO法人にこり)

3) 協会ホームページ

・広報活動ページにおいて「よかナースふくおか」を発信し、アンケート・読者投稿企画を実施

3. 今後の課題・検討事項等

1) 福岡県看護協会の事業内容や活動の周知を目的に、アンケート結果の意見・要望を反映させ、より内容の充実した「よかナースふくおか」を目指す。

2) 「よかナースふくおか」記事の詳細な内容をホームページに掲載する等、ホームページとの連動を更に推進する。

【企画のポイント】

①協会活動に関する情報の掲載 ②幅広い年代に読んでもらえる紙面つくり ③新しく役立つ情報

④会員と協会の双方向のコミュニケーションがとれる